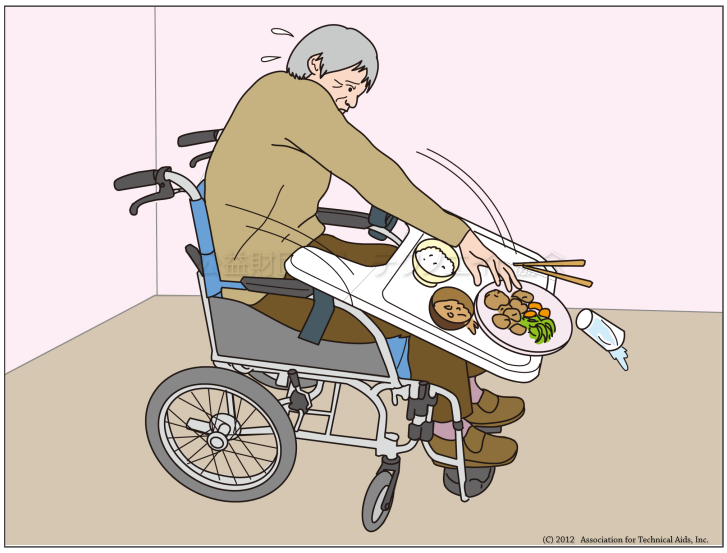
Case：178

テーブルが傾いてしまい、食事が落ちてしまう

場面の説明

車いす用テーブルがしっかりと車いすに固定されていなかったことで、バランスが崩れて車いす用テーブルが傾いてしまった



利用シーン	食事
主な利用場所	リビング・居間 ダイニング・食堂
介護保険の種目	車いす付属品
分類コード (CCTA95)	122415 (トレイ・車いす用テーブル)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

車いす用のテーブルでは、マジックテープなど車いすに固定する何らかの方法がとられているので、それをきちんと操作していれば、簡単には傾かないはずです。もしくは、マジックテープの固定力がゴミなどで落ちていたのかもしれません。いずれにしても、介助者が確実に固定し、またはメンテナンスしておくことが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：腿（もも）でテーブルを持ち上げてしまった
人：しっかりと固定していなかった
管理：定期メンテナンスをしておらず、マジックテープが劣化していた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.